

第2期羽幌町まち・ひと・しごと総合戦略登載事業 令和3年度事業検証結果一覧表

○検証方法 第2期羽幌町まち・ひと・しごと総合戦略推進会議（外部有識者）による検証（検証期間：令和4年9月22日～令和4年10月17日）

No	基本 目標	分 類	施策・事業名	事業目的・概要	事業内容	R3事業費 (千円)	重要業績評価指標（K P I）			評価	外部有識者による評価等
							指標	指標値	R3実績値		
1	1	①	空き店舗等の有効活用	空き店舗や空き地の積極的な活用により、商工業の振興と街なかの賑わいを創出する。	○空き店舗情報のデータベース化と情報発信 ○町民の需要に応じた起業者の誘致 ○店舗改修、設備導入及び創業に係る支援（企業振興促進補助事業） ○チャレンジショップの開設	0	空き店舗の活用件数(R2～R6計)	5件	0件	有効的である 75% 有効的と言えない 25%	企業振興促進補助制度について活用されなかった理由を示されないと評価は難しい。今後もホームページ・チラシ等を活用し、創業希望者等に空き店舗情報の提供や町と商工会が連携した相談業務など、創業しやすい環境を整えていく必要がある。
2	1	①	新商品の開発と販路拡大支援	地場製品の魅力の増大や企業の新たな取組みに対し支援を行う。	○地場産品情報の都市圏への発信とマッチングの推進 ○商品開発に係る支援（企業振興促進補助事業） ○農商工連携による商品開発 [関東圏を中心に本町の特産品を紹介し販路拡大等のきっかけづくりとして、中小企業者等販路拡大事業補助金や新製品開発・新サービス開発支援事業にて事業者を支援]	0	新規販路契約事業者数（R2～R6計）	10社	0社	有効的である 75% 有効的と言えない 25%	令和3年度においても実績がなく、活用されなかった理由を示されないと評価は難しい。また、SNS等を利用したネット販売など新しい販路の開拓に対しても支援できないか。今後も必要な支援、取組みを推進願う。
3	1	①	起業・経営支援	若年層の起業意欲の促進と、企業経営者の積極的な経営施策に対し支援を行う。	○相談窓口の開設 ○定期的な起業セミナー等の開催 ○起業を応援するための情報発信 創業無関心層を対象とした「創業機運醸成セミナー」を開催	0	起業創業セミナー参加者（R2～R6計）	50人	0人	有効的である 62% 有効的と言えない 38%	創業機運の醸成を図るための取組として令和2年度に高校生を対象としたセミナーを実施している。令和3年度は実績がなかったが、高校生以外の若年層に対して、町の創業支援の施策を広めることができないか。新たな方法を検討していく必要がある。

第2期羽幌町まち・ひと・しごと総合戦略登載事業 令和3年度事業検証結果一覧表

○検証方法 第2期羽幌町まち・ひと・しごと総合戦略推進会議（外部有識者）による検証（検証期間：令和4年9月22日～令和4年10月17日）

No	基本 目標	分 類	施策・事業名	事業目的・概要	事業内容	R3事業費 (千円)	重要業績評価指標（K P I）			評価	外部有識者による評価等
							指標	指標値	R3実績値		
4	1	①	6次産業化の 推進	地元で収穫又は水揚げされた地場産品の付加価値向上と効率的な出荷を可能とする加工、保管及び出荷に係るシステムを構築する。	○新技術（設備）の導入等による地場産品のブランド化 ○地産地消や産業間連携の推進支援 6次産業化の取組み（内部設備の整備、新製品の開発経費）に対して補助	2,682	6次産業化取組件数（R2～R6計）	3件	1件	有効的である 100% 有効的と言えない 0%	地域資源を活用した設備投資及び新製品開発に1件の補助実績があり、有効的と判断できる。引き続き、新たな農林漁業の6次産業化助成制度を活用する者に対する周知、相談業務の充実と、新商品の開発や販路拡大に向けた支援を検討していく必要がある。
5	1	②	農業従事者の 創出	新たな従事者の募集、受入、指導までを一括して行うシステムを構築する。	○新規就農研修生の雇用と受入農家の確保 ○受入体制の整備 [農業担い手協議会を中心に検討]	0	研修参加者数（R2～R6計）	5人	0件	有効的である 75% 有効的と言えない 25%	現状、離農者の農地は近隣の農業者が耕作することで補っているものの、新規就農者の体験実習、就農研修等の実績がなかったことから、オロロン地区農業担い手確保対策協議会（羽幌町、初山別村、遠別町）を中心として、新規就農者支援対策に更に取り組む必要がある。
6	1	②	1次産業後継者及び新規就業者等の育成	1次産業に従事する若年労働力の育成と定着化により後継者等を確保する。	○農地取得等にかかる支援（農業後継者対策事業） ○資機材の整備等に係る支援（漁業新規就業者等育成事業）	638	農水産業における後継者及び新規就業者（R2～R6計）	20人	1人	有効的である 100% 有効的と言えない 0%	令和3年度は漁業新規就業者1件の活用があったことから有効的と評価する。今後においても引き続き農業後継者対策となる農地取得及び賃貸借に係る支援や農業担い手支援対策事業、新規漁業者に必要な免許の取得及び漁船の買船や建造、漁業機器の購入経費の一部支援などを継続しつつ、制度の見直しについても関係機関と連携し検討していく必要がある。

第2期羽幌町まち・ひと・しごと総合戦略登載事業 令和3年度事業検証結果一覧表

○検証方法 第2期羽幌町まち・ひと・しごと総合戦略推進会議（外部有識者）による検証（検証期間：令和4年9月22日～令和4年10月17日）

No	基本 目標	分 類	施策・事業名	事業目的・概要	事業内容	R3事業費 (千円)	重要業績評価指標（K P I）			評価	外部有識者による評価等
							指標	指標値	R3実績値		
7	1	③	事業承継と雇 用のマッチン グ	働きたい人と働く人 を必要とする町内企 業等のマッチングを 図る。	○従業員（継承者）を必要とする企業等と就労 を希望する方の情報集約とマッチング [羽幌町中小企業持続化支援事業補助制度（設 備の導入・更新、店舗内装改修等に対する補 助）や羽幌町雇用促進助成制度にて支援]	0	マッチング件 （店舗）数 （R2～R6 計）	5件	0件	有効的である 75%  有効的と言えな い 25%	事業承継と雇用のマッチングについて、2年 続けて実績がなく、事業の推進方法など必 要な取組を検討していく必要がある。各種 補助金の内容は有効的と考えるため、制度 の活用を促進するための周知徹底と、今後、 更に高齢化が進むと想定されることから、 町と商工会が連携し、町内企業等のマッチ ングを図っていく必要がある。
8	1	③	企業誘致及び 異業種間連携	本町の環境に適した 企業の誘致と本町の 地場産品や取組に関 心のある企業等との 連携事業を展開す る。	○工場等の立地に係る意向調査 ○工場立地に係る支援（企業振興促進事業） ○民間企業や各種学校等との連携による新たな 雇用の創出	5,456	誘致する企業 等の数（R2～ R6計）	1社	0社	有効的である 100%  有効的と言えな い 0%	札幌ベルエポック製菓調理ウェディング専 門学校や酪農学園大学、神奈川県海老名市 等と連携事業を継続しており、コロナ禍に おいてもできる取組がなされており、有効 的だったと認められる。しかし、令和3年度 においても企業誘致の実績がなかったこと から、今後も地域の活性化のため、町の施 策にマッチした新たな企業の誘致を図って いく必要がある。
9	1	③	雇用機会の拡 充	既存企業における新 規及び正規雇用を拡 大する。	○常用パート及び新規雇用に係る支援の継続と 支援対象者（障がい者）の拡大 [羽幌町雇用促進助成事業による補助]	5,520	新規雇用拡充 数（R6補助決 定者数）	20人	4人	有効的である 100%  有効的と言えな い 0%	令和3年度は4件の実績となった。令和元年 度からの助成額増額により活用件数が増え ており、有効的と評価する。今後も雇用機 会の拡大及び雇用環境の充実を図り、新規 雇用を促す制度として企業等が利用しやす い制度設計に努めていく必要がある。

第2期羽幌町まち・ひと・しごと総合戦略登載事業 令和3年度事業検証結果一覧表

○検証方法 第2期羽幌町まち・ひと・しごと総合戦略推進会議（外部有識者）による検証（検証期間：令和4年9月22日～令和4年10月17日）

No	基本 目標	分 類	施策・事業名	事業目的・概要	事業内容	R3事業費 (千円)	重要業績評価指標（K P I）			評価	外部有識者による評価等
							指標	指標値	R3実績値		
10	2	①	既存資源の活用	活用可能な財産を居住拠点及びその資源として有効に活用する。	○公共施設等解体跡地の宅地としての売却 ○空き家対策計画の推進（空き家バンクの運営） ○民間賃貸住宅情報の提供	3,250	空き家利用戸数（R2～R6計）	30戸	11戸	有効的である 100%  有効的と言えない 0%	制度の浸透が定着しており、空き家バンク契約成立4件、空き家対策補助金による住宅改修7件の実績があり、有効的と評価する。今後も制度概要を幅広く周知し、空き家屋の状態が悪くならないうちに活用されるよう推進していく必要がある。また、公共施設跡地についても、宅地として利用可能なものは積極的に売り払いを行っていく必要がある。
11	2	①	新たな住宅の整備	公営住宅の建設や単身及び世帯向けなど需要に応じた集合住宅の建設を促進する。	○公営住宅の計画的な建設 ○集合住宅の建設に係る支援（民間賃貸住宅建設助成事業）	97,097	民間賃貸住宅建設戸数（R2～R6計）	30戸	0戸	有効的である 100%  有効的と言えない 0%	民間賃貸集合住宅建設促進助成金制度について、需要調査により令和3年度から廃止となったが、町内全体における住宅需要を見極めながら、再開等を検討していく必要がある。また、公営住宅についても長寿命化計画に基づく整備が進められるが、既存住宅において生活に欠かせない設備（浴室等）の整備は別途検討していく必要がある。

第2期羽幌町まち・ひと・しごと総合戦略登載事業 令和3年度事業検証結果一覧表

○検証方法 第2期羽幌町まち・ひと・しごと総合戦略推進会議（外部有識者）による検証（検証期間：令和4年9月22日～令和4年10月17日）

No	基本 目標	分 類	施策・事業名	事業目的・概要	事業内容	R3事業費 (千円)	重要業績評価指標（K P I）			評価	外部有識者による評価等
							指標	指標値	R3実績値		
12	2	②	魅力ある地域の創出	本町が有する豊かな自然、豊富な食材、地域特性を売りに、知名度向上と交流人口の拡大を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○従事者の意識向上及びコーディネーター等の育成</li> <li>○観光施設（自然公園（天売島・焼尻島）、道の駅（はぼろ温泉、バラ園））等の整備と適正管理</li> <li>○地場産品（甘エビ、うに、めん羊等）や観光資源を活用した観光交流イベントの実施</li> <li>○日本唯一の海鳥専門施設「北海道海鳥センター」を核とした自然環境に特化した研究事業等の実施</li> <li>○焼尻めん羊牧場の安定経営による地域産業としての持続</li> </ul>	49,939	イベント満足度（R2～R6平均値）	80%	-%	<p>有効的である 88%</p> <p>有効的と言えない 12%</p>	<p>第1期計画期間中において、町内での各種イベント満足度が高く、KPIも達成していることから有効的と評価されている。令和3年度においてもコロナの影響により集客を目的とした町内での催しは中止となり賑やかさが減少しているため、イベントの復活、または創意工夫による新たなイベントの創出を望んでいる。</p> <p>焼尻めん羊牧場については、メス羊の出荷を抑制したことで、将来の羊肉の安定供給にむけた体制づくりが行われており、引き続き継続していく必要がある。</p>
13	2	②	情報発信と宣伝普及活動の強化	宿泊者等の町内滞在者及び町外への情報発信に必要な素材の充実と積極的なPR活動を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○様々な媒体や機会を活用したPR活動の実施</li> <li>○広域による都市圏や他地域との交流事業の推進</li> </ul>	227	札幌市近郊及び都市圏を対象とした宣伝事業実施回数（R6数値）	12回	1回	<p>有効的である 100%</p> <p>有効的と言えない 0%</p>	<p>令和3年度においても新型コロナウイルスの影響から観光誘客推進事業1回のみの実施となったものの、事業の内容は有効的と評価できる。今後も、観光事業者との連携や関連施設を利用した札幌圏での観光誘客プロモーションを継続するほか、首都圏においても特産品販売を通じた観光誘客について、新型コロナウイルスの感染状況を注視しながらPR効果の高い手法等を模索し、積極的に取り組んでいく必要がある。</p>

第2期羽幌町まち・ひと・しごと総合戦略登載事業 令和3年度事業検証結果一覧表

○検証方法 第2期羽幌町まち・ひと・しごと総合戦略推進会議（外部有識者）による検証（検証期間：令和4年9月22日～令和4年10月17日）

No	基本 目標	分 類	施策・事業名	事業目的・概要	事業内容	R3事業費 (千円)	重要業績評価指標（K P I）			評価	外部有識者による評価等
							指標	指標値	R3実績値		
14	2	⑤	地域おこし協力隊事業	都市圏等他地域から本町で必要とされる新たな人材を招聘する。	○地域おこし協力隊事業 [協力隊に係る経費、協力隊活動助成金、協力隊起業支援補助金]	2,504	協力隊員定住率（R6数値）	60%	-%	有効的である 100%  有効的と言えない 0%	令和3年4月から自然環境保全等推進業務担当として1名の協力隊を採用しているほか、令和4年度業務における採用内定もあり、有効的と評価する。今後も必要な業務について精査のうえ募集を行い、定住に向けた支援を図る必要があると同時に、定住した協力隊員がこれまで培った力を発揮できるよう支援することが必要と考える。
15	3	①	シングルマザーの転入誘致	子育てしやすい環境を創出し、シングルマザーの転入を促進するための受け皿を構築する。	○各種支援制度の構築と居住環境の整備	110	受入体制構築度（R6数値）	5件	0件	有効的である 100%  有効的と言えない 0%	令和3年度も相談はあったものの、移住には至らなかった。他の市町村等でも移住支援はあり、魅力が無いと羽幌町は選ばない。確保されている町住は夕陽ヶ丘団地の上の階であり、初期費用もかかりすぎると思うし、不便に感じる部分もあると思われる。体制の見直しと事業のPR方法について検討するとともに、移住された世帯に対しては、今まで同様に相談窓口となり、永く定住してもらえよう努める必要がある。

第2期羽幌町まち・ひと・しごと総合戦略登載事業 令和3年度事業検証結果一覧表

○検証方法 第2期羽幌町まち・ひと・しごと総合戦略推進会議（外部有識者）による検証（検証期間：令和4年9月22日～令和4年10月17日）

No	基本 目標	分 類	施策・事業名	事業目的・概要	事業内容	R3事業費 (千円)	重要業績評価指標（K P I）			評価	外部有識者による評価等
							指標	指標値	R3実績値		
16	3	②	出産までの支援	子どもをつくりやすい環境づくりを促進する。	○妊娠（不妊治療含む）・出産に係る費用及び精神的支援 ○出産祝い品の贈呈 [保健師による妊産婦との面談、妊産婦健診や出産時に係る助成等、新生児へのめん羊布団贈呈]	3,816	合計特殊出生率（R6数値）	1.66%	1.21	有効的である 100% 有効的と言えない 0%	令和3年度における出産件数は24件であった。KPIについては、基準を下回っているものの、新生児に対する布団やマットの贈呈や保健師による相談業務のほか、妊産婦健診及び出産に係る経費の一部助成について妊産婦の不安解消や経済的負担の軽減が図られており、有効的と評価できる。また、本町に出産可能な医療機関がないことから、今後も継続した支援を実施していく必要がある。
17	3	②	子育て環境の充実	子育て世代が望む時代にあった子育てのしやすい環境を整える。	○子育て世代の誰もが望む集いやすい環境の整備 ○相談（発達、育児等）及び保育機能等（一時預かり、遊びの場の提供等）の充実 ○子ども達に係る医療費の負担軽減 [認定こども園、私立幼稚園運営支援補助等]	168,830	子育てしやすい満足度（R6数値）	50%	-%	有効的である 100% 有効的と言えない 0%	令和3年度においても待機児童はなく、各認定こども園・幼稚園の取組により、保護者の需要は満たされているものと考えられる。また、乳幼児の発育に係る相談等も実施し、保護者の不安解消に努められていることや、中学生以下の医療費無償制度については保護者の負担軽減が図られていることから、有効的と評価する。今後も、子育て世帯のニーズに対し安定した支援を推進していく必要がある。
18	4	①	地元高校への進学者確保	地元高等学校の魅力向上と通学しやすい環境作りに努め、町内外からの進学者を確保する。	○高等学校の魅力化支援 ○高等学校進学に係る経済的支援 ○奨学金制度の拡充 ○道内外中学校等に向けた宣伝PR	18,422	町内中学生の町内高校への進学率（R6）	80%	61%	有効的である 100% 有効的と言えない 0%	地元高校への支援事業、進学に係る経済的支援については町内及び近隣町村の生徒が羽幌高校を選択する状況に寄与しており、有効的と評価する。また、天売高校の島外からの生徒募集については、H30年度の寮開設以降、島外入学者が増加傾向にある。今後も魅力ある高校への支援を期待したい。

第2期羽幌町まち・ひと・しごと総合戦略登載事業 令和3年度事業検証結果一覧表

○検証方法 第2期羽幌町まち・ひと・しごと総合戦略推進会議（外部有識者）による検証（検証期間：令和4年9月22日～令和4年10月17日）

No	基本 目標	分 類	施策・事業名	事業目的・概要	事業内容	R3事業費 (千円)	重要業績評価指標（K P I）			評価	外部有識者による評価等
							指標	指標値	R3実績値		
19	4	②	児童生徒の学ぶ機会の充実	学習や体験学習の場の充実及び拡大を図り、魅力ある学びを提供するとともに郷土愛を育む校外活動を促進する。	○子ども自然教室事業	119	自然教室平均参加率（R6）	65%	72%	有効的である 100%  有効的と言えない 0%	アンケート結果や子どもたちのニーズ把握のための対話等により事業内容の工夫（屋外体験の増、制作体験の実施等）により参加希望者が大幅に増加している。また、異年齢の児童との活動により豊かな情操や人間性を養い、郷土愛を育てているほか、コロナ禍における娯楽の場の提供という点でも大変良い事であり、有効的と評価する。今後も、参加者等の意向を把握しながら適切な事業の展開を期待するとともに、講座ごとに希望者を募るなどの検討してみてもどうか。
20	4	③	人づくり事業	地域活動等に従事する町民の中から将来のまちづくりを担う人材を育成するとともに、地域医療を支え志す将来の医療従事者（人材）を育成する。	○研修活動等に係る支援（人づくり事業） ○地域医療に従事する看護師等の育成（助産師・看護師確保対策事業）	3,565	補助決定件数（地域活動）（R2～R6計）	50件	4件	有効的である 100%  有効的と言えない 0%	人づくり事業補助は、スポーツ活動を通じた子どもの接し方等の知識習得のための事業として4件の活用があった。修学資金貸付については、令和2年度卒業生1名が看護師として町内の病院へ就職したほか、医療従事の貸付対象者も6名と順調に推移しており、有効的と評価できる。今後も制度概要等の周知を図りながら、利用しやすい制度設計に努めていく必要がある。



第2期羽幌町まち・ひと・しごと総合戦略登載事業 令和3年度事業検証結果一覧表

○検証方法 第2期羽幌町まち・ひと・しごと総合戦略推進会議（外部有識者）による検証（検証期間：令和4年9月22日～令和4年10月17日）

No	基本 目標	分 類	施策・事業名	事業目的・概要	事業内容	R3事業費 (千円)	重要業績評価指標（K P I）			評価	外部有識者による評価等
							指標	指標値	R3実績値		
21	4	⑤	介護向け人材の育成	高齢社会に向けた人材の育成及び確保に努める。	○高校生と介護職員の交流事業 ○介護知識向上のための研修会等の開催 ○介護職員の給与等の底上げの実施 [ケアマネージャーの交流及び技術向上等を目的とした研修会の実施、資格取得に係る経費の助成]	640	交流会及び研修会実施回数 (R6数値)	2回	0回	有効的である 100%  有効的と言えない 0%	新型コロナウイルスの影響により令和3年度も交流会等の実施はなかったものの、ケアマネージャーの交流及び技術向上等を目的とした研修会は資質の向上に寄与するものであり、内容を工夫して実施を検討してほしい。また、介護職員の資格取得等については8名の費用を助成。実習が伴うこととなりハードルも高くなることから、引き続き、事業所や病院、高校への周知を行い、受験者の負担軽減、介護従事者の確保と介護サービスの安定供給を図る必要がある。
22	4	⑤	高齢者向け生きがい対策	高齢者の居場所、活躍の場の確保に努める。	○老人クラブ活動事業	818	老人クラブ組織数 (R6数値)	9団体	7団体	有効的である 100%  有効的と言えない 0%	高齢者が集い、軽スポーツや研修旅行など生きがいや健康づくりに活発に取り組む老人クラブの活動を支援することで、明るい長寿社会づくりが図られており、有効的と評価する。単位クラブの組織数が減少したことは残念ではあるが、今後の組織数維持や新規会員の勧誘に対する助言指導など活動支援に努めていく必要がある。

第2期羽幌町まち・ひと・しごと総合戦略登載事業 令和3年度事業検証結果一覧表

○検証方法 第2期羽幌町まち・ひと・しごと総合戦略推進会議（外部有識者）による検証（検証期間：令和4年9月22日～令和4年10月17日）

No	基本 目標	分 類	施策・事業名	事業目的・概要	事業内容	R3事業費 (千円)	重要業績評価指標（K P I）			評価	外部有識者による評価等
							指標	指標値	R3実績値		
23	4	⑥	障がい者及び高齢者等への支援	バスその他の交通機関の利用が困難な重度の障がい者及び高齢者等が、通院等でハイヤーを必要とする場合に、その費用の一部を助成することにより、その者の日常生活または社会生活の活動を容易にし、もって福祉の増進を図る。	○福祉ハイヤー料金助成事業 [下肢等の障がいにより歩行が困難な者や当該年度中に80歳に到達する者へ福祉ハイヤー利用券を交付]	4,280	対象者利用数 (R6数値)	70%	43%	有効的である 88%  有効的と言えない 12%	コロナ禍における外出自粛要請等で利用の少ない月もあったが、年度合計では昨年度も利用数が増加しており、有効的と評価する。今後も更に認知度を上昇させて継続していくとともに、年齢要件の検討も含め、制度が更によいものになるよう努めていく必要がある。

## 第2期羽幌町まち・ひと・しごと創生総合戦略の基本目標・施策一覧

1

国目標	地方にしごとをつくり、安心して働けるようにする
町目標	活発な産業づくりにより元気なまちを創生する
施策分類	① チャレンジ(起業・創業・第2創業等)支援事業
	② 一次産業就業者等拡大事業
	③ 雇用環境支援事業

2

国目標	地方への新しいひとの流れをつくる
町目標	多くの人が集い魅力を感じられるまちを創生する
施策分類	① 居住拠点整備事業
	② 資源活用事業
	③ 人材招聘事業

3

国目標	若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる
町目標	子育てのしやすい優しいまちを創出する
施策分類	① シングルマザー支援事業
	② 子ども・子育て支援拡充事業

4

国目標	時代に合った地域をつくり、安全な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する
町目標	住み続けたいと思うまちを創生する
施策分類	① 高等学校魅力向上事業
	② 学校外活動充実事業
	③ 人材確保育成事業
	④ 福祉環境充実事業